平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月10日

上場会社名　オカダアイヨン株式会社　　上場取引所　大
コード番号　6294　URL　http://www.aiyon.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 苅田　俊幸
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長　(氏名) 簗　耕二　TEL 06-6576-1281

四半期報告書提出予定日　平成24年8月10日
配当支払開始予定日　―
四半期決算補足説明資料作成の有無　：　無
四半期決算説明会開催の有無　：　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,070	38.2	196	548.5	194	492.0	125	209.0
24年3月期第1四半期	1,498	20.5	30	―	32	―	40	―

(注)包括利益　25年3月期第1四半期　145百万円　(356.1%)　24年3月期第1四半期　31百万円　(―%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	21.88	―
24年3月期第1四半期	6.57	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	9,672	4,103	42.4
24年3月期	9,675	4,007	41.4

(参考) 自己資本　25年3月期第1四半期　4,103百万円　24年3月期　4,007百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	―	0.00	―	8.50	8.50
25年3月期	―				
25年3月期(予想)		0.00	―	6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 平成25年 3月期の連結業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,500	△3.5	160	△39.4	160	△41.1	90	△63.1	15.65
通期	7,000	△15.3	320	△36.2	320	△36.9	150	△63.9	26.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 有
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	6,200,000 株	24年3月期	6,200,000 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	448,926 株	24年3月期	448,126 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	5,751,161 株	24年3月期1Q	6,195,677 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)連結経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 …… 2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 …… 2
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 2
（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 …… 2
（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 …… 2
（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 2
３．四半期連結財務諸表 …… 3
（１）四半期連結貸借対照表 …… 3
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 5
四半期連結損益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 5
四半期連結包括利益計算書
第１四半期連結累計期間 …… 6
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 7
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 7
（５）セグメント情報等 …… 7

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

当第１四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興需要等を背景とした緩やかな回復基調にはあるものの、依然として燻り続ける欧州財政金融危機及び中国、インドなど新興国経済の減速による海外経済の低迷や長期化する円高の影響などにより先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもとで当社グループは、中期経営計画の３年目に当たる当第１四半期において、主力商品の油圧ブレーカー、圧砕機、環境関連機器の販売に注力しました結果、当第１四半期連結累計期間の業績は、売上高2,070百万円（前年同期比38.2%増）、営業利益196百万円（前年同期比548.5%増）、経常利益194百万円（前年同期比492.0%増）、四半期純利益125百万円（前年同期比209.0%増）となりました。

当第１四半期連結累計期間のセグメント別の業績は次のとおりであります。

国内事業は、売上高全体で1,695百万円（前年同期比39.3%増）となっており、油圧ブレーカーの売上高は140百万円（前年同期比41.4%増）、圧砕機は621百万円（前年同期比44.1%増）、環境機械に関しては売上高は263百万円（前年同期比156.8%増）、原材料売上高は261百万円（前年同期比5.3%増）及び修理売上高は145百万円（前年同期比12.8%増）となっております。

海外事業は、売上高374百万円（前年同期比33.3%増）となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第１四半期連結会計期間末における資産の残高は、9,672百万円（前連結会計年度末9,675百万円）となり3百万円減少しました。現金及び預金が408百万円、商品及び製品が67百万円それぞれ増加しましたが、受取手形及び売掛金が498百万円減少したことが主な要因です。

（負債の部）

当第１四半期連結会計期間末における負債の残高は、5,569百万円（前連結会計年度末5,668百万円）となり99百万円減少しました。支払手形及び買掛金が91百万円減少したことが主な要因です。

（純資産の部）

当第１四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,103百万円（前連結会計年度末4,007百万円）となり96百万円増加しました。四半期純利益125百万円を計上したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

現段階において平成24年５月11日に公表いたしました第２四半期連結累計期間及び通期の見通しを変更しておりません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第１四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期連結会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。なお、セグメント情報に与える影響は軽微であります。

３．四半期連結財務諸表

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,776,524	2,184,698
受取手形及び売掛金	3,288,878	2,790,838
商品及び製品	981,210	1,049,209
原材料及び貯蔵品	900,262	1,000,205
その他	308,193	223,804
貸倒引当金	△10,923	△10,595
流動資産合計	7,244,145	7,238,161
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	543,102	535,682
機械装置及び運搬具（純額）	262,409	272,732
土地	1,423,710	1,423,710
その他（純額）	16,716	23,536
有形固定資産合計	2,245,938	2,255,661
無形固定資産		
その他	143,657	140,537
無形固定資産合計	143,657	140,537
投資その他の資産		
その他	52,835	49,082
貸倒引当金	△10,801	△10,770
投資その他の資産合計	42,034	38,312
固定資産合計	2,431,629	2,434,511
資産合計	9,675,775	9,672,672

（単位：千円）

	前連結会計年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期連結会計期間 （平成24年６月30日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,894,334	1,802,481
短期借入金	2,350,000	2,134,000
1年内返済予定の長期借入金	282,648	421,848
未払法人税等	97,862	81,414
賞与引当金	99,249	46,722
その他	360,729	415,606
流動負債合計	5,084,822	4,902,072
固定負債		
長期借入金	226,119	305,107
退職給付引当金	261,962	267,919
役員退職慰労引当金	70,575	72,675
その他	25,073	21,642
固定負債合計	583,730	667,343
負債合計	5,668,553	5,569,416
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,049,700	1,049,700
資本剰余金	1,000,265	1,000,265
利益剰余金	2,249,700	2,326,650
自己株式	△125,395	△125,798
株主資本合計	4,174,269	4,250,816
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	448
繰延ヘッジ損益	4,229	△882
為替換算調整勘定	△172,438	△147,125
その他の包括利益累計額合計	△167,047	△147,559
純資産合計	4,007,222	4,103,256
負債純資産合計	9,675,775	9,672,672

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
売上高	1,498,086	2,070,010
売上原価	1,027,166	1,423,214
売上総利益	470,919	646,796
販売費及び一般管理費	440,672	450,658
営業利益	30,246	196,137
営業外収益		
受取利息	1,630	4,134
受取配当金	261	275
為替差益	－	3,841
固定資産売却益	11,610	1,389
その他	1,005	1,546
営業外収益合計	14,508	11,187
営業外費用		
支払利息	9,308	8,426
債権売却損	687	1,191
為替差損	681	－
その他	1,254	3,401
営業外費用合計	11,932	13,018
経常利益	32,822	194,306
税金等調整前四半期純利益	32,822	194,306
法人税等	△7,902	68,466
少数株主損益調整前四半期純利益	40,725	125,840
四半期純利益	40,725	125,840

（四半期連結包括利益計算書）
（第１四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期連結累計期間 （自　平成23年４月１日 至　平成23年６月30日）	当第１四半期連結累計期間 （自　平成24年４月１日 至　平成24年６月30日）
少数株主損益調整前四半期純利益	40,725	125,840
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△202	△713
繰延ヘッジ損益	△8,332	△5,111
為替換算調整勘定	△325	25,312
その他の包括利益合計	△8,859	19,487
四半期包括利益	31,865	145,328
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	31,865	145,328
少数株主に係る四半期包括利益	－	－

（３）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報等
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報
前第１四半期連結累計期間（自　平成23年４月１日　至　平成23年６月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,216,910	281,175	1,498,086	－	1,498,086
セグメント間の内部売上高又は振替高	23,372	10,975	34,347	(34,347)	－
計	1,240,282	292,151	1,532,434	(34,347)	1,498,086
セグメント利益又は損失（△）	56,329	△26,614	29,714	532	30,246

（注）１　セグメント利益又は損失の調整額532千円は、セグメント間取引消去532千円であります。
２　セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第１四半期連結累計期間（自　平成24年４月１日　至　平成24年６月30日）

（単位：千円）

	報告セグメント			調整額（注）１	四半期連結損益計算書計上額（注）２
	国内	海外	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,695,163	374,847	2,070,010	－	2,070,010
セグメント間の内部売上高又は振替高	32,687	8,724	41,412	(41,412)	－
計	1,727,850	383,571	2,111,422	(41,412)	2,070,010
セグメント利益	163,885	32,044	195,929	208	196,137

（注）１　セグメント利益の調整額208千円は、セグメント間取引消去208千円であります。
２　セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。